

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
84	明星大学	経済史入門1	児島 秀樹 経済学部 教授	2	前期	月	15	10:45～12:15	明星大学 日野キャンパス	若干名

【到達目標】

- 最低限の目標は世界史の知識を常識程度に修得すること。
- 課題や試験にまじめに取り組む姿勢を身につけて、経済史の理解を深める。
- 国語辞典と地図帳を常に参考にして、言葉の意味と地理的感性を育てる。
- 経済社会の諸問題を世界的視野や時間的変化で捉えて、多様な世界が理解できるようになる。
- 他者への敬意と共感を身につけて、協働できる感性を磨く。

【授業の概要】

講義はヨーロッパの事例が中心になるが、高校の世界史の復習をかねて、世界各地の歴史をとりあげる。
 経済史入門1は古代から中世までを扱う。
 経済史の授業は、歴史の中でも、衣食住の生産・流通にかかわる人間関係の変遷を取り上げる。
 明星 LMS を活用して、予習・復習を行う。

【授業内容】

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 序論:オイコミアと経世済民の歴史 2. 古代、中世、近代の時代区分が意味するもの 3. 古代の技術:エジプトはナイルのたまもの 4. 氏族制度:氏族と客人 5. 領域と奴隷制:祖先の絆を断たれた人 6. 都市国家と道路建設:すべての道はローマに通ず 7. 硬貨の誕生:子安貝が化けると貨幣になるの? 8. 贈与と交換:沈黙交易 | <ol style="list-style-type: none"> 9. 中世の技術:コモンズの中で行う農業と秘儀としての手工業 10. 地縁共同体と世帯家族:神前結婚の始まり? 11. 荘園と隷属民:中世の身分差別と職業訓練 12. 中世の都市:景德鎮やリユーベック 13. 封建制と紙幣:モンゴルの交鈔からメキシコのレアル銀貨へ 14. 中世商人の世界:マルコ・ポーロ、鄭和、大航海時代 15. 古代、中世経済史のまとめ |
|---|--|

【成績評価方法】

成績評価は学期末の試験が50%。毎週の小テスト、課題レポート、読書レポートを合算して50%。詳細は授業初日に説明する。
 総じて、勉学の意欲があり、実際に努力できる人を評価する。

【教科書、参考書、教材等】

教科書:経済史の種I/児島秀樹(学文社)/(予価)1,800円
 授業の板書用に利用する経済史入門の講義ノートはWEB上で公開している。
 その利用法は授業で指示する。

※ この授業は、4/13(月)が初回です。